

戦場の

サンリオフィルム アメリカ製作作品

DON'T CRY,
IT'S ONLY THUNDER



デニス・クリストファー
スーザン・セント・ジェームス
ロジャー・アーロン・ブラウン

■製作総指揮
辻 信太郎 * 荻洲 照之 * 河原井 敬一
■監督 ビーター・ワーナー
■製作 ウォルト・ディフェリア
■音楽 モーリス・ジャール

小さな恋人をす



僕の恋人は46人と、もう1人…



DON'T CRY,
IT'S ONLY
THUNDER



* 創立20周年

世界のサンリオが製作した アメリカ劇映画第一作

1967年サイゴン。クンソン空軍基地の野戦病院に勤務する米国陸軍一等兵ブライアン・アンダーソン（デニス・クリストファー）は、ドラッグやアルコール類をちょろまかしてはヤミ市に出入りするというきわめてデタラメな兵隊生活を送り、ひたすら帰還の日を待ちわびていた。だが、その彼に以外な人生の転機がおとずれる。無二の親友だった男が戦死し、彼が面倒を見ていた戦争孤児の世話を、半ば強制的に肩代りさせられることになったのだ！

これは、戦火の中で出逢った小さな命たちとの触れ合いによって、自らの生き方を変えた或る兵士の感動の物語……。

愛と夢を世界に送り届けて20年。「キタキツネ物語」「アフリカ物語」「シリウスの伝説」のサンリオ（総指揮／辻信太郎ほか）が、初めて手がけるアメリカ劇映画第一作だ。

* 涙でかすんで、 子供達の顔が見えない！

キャストは、孤児たちとの交流から人間の成長してゆくアンダーソン一等兵に、「ヤング・ゼネレーション」の好演でスターダムにのぼったデニス・クリストファー。アンダーソンの行動に次第に感化され、彼にほのかな愛情を感じてゆく女性軍医にT.V「署長マクミラン」の若妻役や、「ドラキュラ都へ行く」の陽気なヒロインで人気のスーザン・セント・ジェームス。この二人を支えて「戦略爆破命令」のリサ・ルウ、「ロング・ライダーズ」のジェームズ・ウィットモアJRらが人間味溢れる好演を展開。だが場面をさらうのは70人からの戦争孤児を演じる子供たちだ。いずれも、マニラ在住の難民の子弟たちで、中でもアン役12才の少女マイ・ティー・リンとデューク役13才の少年トーロン・メイ・ハイのナイーブな感性と演技は涙を禁じえない。

* 死の恐怖を乗り越えて— 愛のきずなで結ばれた米兵と孤児！

二人の尼僧にひきいられた何十人という孤児を目の前にした時、アンダーソンはがくぜんとした。この悲惨な戦場で、子供たちを生き永らえさせることは、現実問題として不可能だったからだ！

だが、尼僧たちの切羽つまった表情と子供たちのつぶらな瞳に、彼の心は微妙につき動かされた。やがて軍の物資や食料をせせと子供たちの棲み家に運ぶアンダーソン。そんな彼に、野戦病院の美しい女医キャサリン（スーザン・セント・ジェームス）が、一時は疑問に思いながらも次第に共鳴し、愛を覚えてゆく。そのアンダーソンにもう一人熱い眼差しを送る女性がいた。戦友が最後に拾ってきた失語症の少女アンだ。だが彼らを、孤児の少年デュークが複雑な思いで見つめていた…。

脚本のポール・ヘンスラーは、かつてベトナムの戦場で同じような体験をした元米軍人。これは感動の戦争秘話だ。

* 日米豪、世界のベスト・スタッフ が連帯した感動の戦場秘話。

このサンリオの記念すべきプロジェクトには、世界中から素晴らしい才能が集結した。総指揮に携わった日本勢に加えて製作ウォルト・ディフェリア、監督ピーター・ワーナー、脚本ポール・ヘンスラーのアメリカ側、フィリピン・マニラにロケした豪州映画界のエース・カメラマン、ドン・マカルパイン（「わが青春の輝き」）の撮影、フランス出身の大御所モーリス・ジャール（音楽）の参加などが、ドラマに比類ない感動と厚みをもたらしている。

戦場の
小さな
恋人たち

創立20周年記念
サンリオアメリカ第一回劇映画作品

サンリオ映画配給

近日感動のロードショー！

特別鑑賞券1200円（当 一般¥1500 学生¥1300の処）発売中！

有楽シネマ (201) 3066

平 日		12 : 00	2 : 15	4 : 30	6 : 45
日・祝	10 : 00	12 : 00	2 : 15	4 : 30	6 : 45